

FDJ Tec よりお知らせ FDJ/FDJ2 2023年施行 車両改善項目

ロールゲージ規格の変更 (2023年スペック)

FDJ車両/FDJ2車両2023年に向けて、制作される車両及び2022年走行車両。

現在メインフープ45×2.5 その他38mm×2.5 もしくは40mm×2.0mmとしておりましたが、

これは、JAFルール基準に合わせ 他団体との車両を考慮したものでした。

しかしこの度FDJ2を設定いたしまして 車両の格差を埋めるためにロールゲージのルールをUSスペックへ見直しをいたしました。

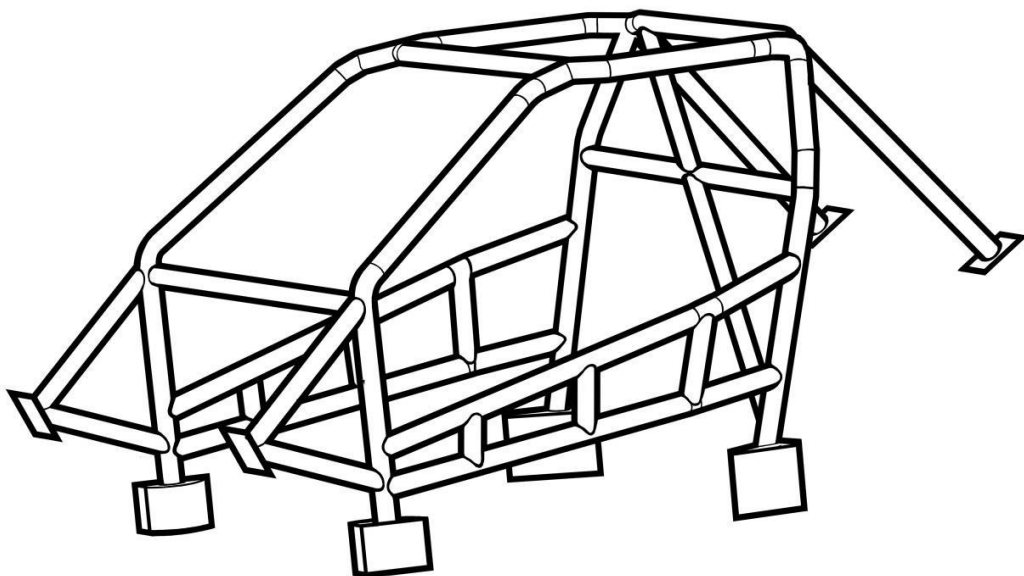
1 基本

今までは、フレームへの取り付けが6ポイント以上となっておりますが イン
トルージョンバー (足元保護) 左右含みでフレームへの取り付けは8ポイントまで
取付けはボックス溶接のみとし 補強としてのロールゲージからフレームへの接
続は禁止で 補強はロールゲージのパイプとパイプの間で接続してください。(ボ
ルトジョイントの分解式は使用禁止になります)

2 材料

パイプの規格ですが今までどおりの材質で継ぎ目なし引抜鋼管 38mm×2.5mm以
上 (メインフープ以外のパイプも38mm×2.5mm以上 すべての部分での肉厚を
2.5mmと設定いたします)

よって今現在の45mmも含まれます。ただ 今までエントリーしていた車両で
メインフープ以外の部分を40mm×2.0で製作された車両は今までどおり基本使用
できますが、ハーネスバーを追加していただき サイドプロテクション(ドアバー)
の形は指定のタイプに変更していただき それと、ボディーへの取り付けが、イン
トルージョン含みで8ポイント以上接続がある車両は、それも取り外していただき
ます。



RIGHT HAND DRIVE CONFIGURATION フレームへの取り付けは、上の8ポイントのみです。

この図が基本構成になります。

2023年より、ドライバーシートも HALO Type ヘッドプロテクションタイプが義務付けられます。

